



発行所
357-0005 埼玉県飯能市原町142-5
埼玉土建一般労働組合
飯能日高支部
発行人 教宣部長 村上 唯人
Tel 042-974-0330
Fax 042-971-3287
E-mail hannouhidaka@saitama-doken.or.jp



目標達成に向けて団結頑張ろう！小峰篠支部組織部長

秋の拡大分会目標			9/1付
分会	拡大目標	成 果	達 成 率
原市場	4	0	0.0%
加 治	7	1	14.3%
精 明	6	1	16.7%
西 川	3	0	0.0%
高萩北	5	2	40.0%
高 萩	3	1	33.3%
高麗川	11	0	0.0%
合 計	39	5	12.8%

緊急事態宣言下でも表
るところから、開催時間を
大幅に短縮し、密に「な
らないよう十分留意しな
がら運営しました。

任常任由幹は、ウクレレを弾きながら、
クで仕事が減少している
事を話す、「コロナ禍では
はあるが取り組みを強化
して仲間を助けよう」と
訴えました。

緊急事態宣言下でも表ることから、開催時間を大幅に短縮し、密に「ならないよう十分留意しながら運営しました。冒頭柳戸支部長は、「秋の拡大月間、緊急事態宣言の中ではあるが、できるかぎりをやっていくこと」と挨拶しました。

クで仕事が減少している事を話し、「コロナ禍ではあるが取り組みを強化して仲間を助けよう」と訴えました。

8月22日日曜日9時30分から飯能市民会館で秋の拡大支部活動者会議を行いました。すべての分会から37名が参加をして、秋の拡大月間の目標達成に向けて行動提案などを行いました。

支部活動者會議

秋の拡大
飯能市民会館



キャンペーん始まろ

8月の終わりごろ
に支部から、トリプルキャンペーンチラシ等の入った透明の
ドから国保動画を視聴してください。見れない場合には支部に連絡を。
③ L I N

清流

▼ 子どもたちの夏休みの宿題の手伝いをした。小1から中1の宿題を見ていると、自分の小学生や中学生だった当時を思い出すことがある。▼当時は算数・国語：いや、全般的に勉強 자체が苦手だった。宿題も追い詰められ（自分が悪いのだが）、夏休み終盤で終わるから大丈夫と自分に言いい聞かせて現実逃避をしていた苦い思い出だ。今は問題を見れば当然解けるようになつたのだが、当時は問題が理解できなかつた。あく今この頭で過去に戻れればなうとつくづく思つてしまふ。▼話は戻るが、宿題で一番悩むのが自由研究（作品）何をやりたい？と聞いても「わからない」と返答が来るので、貯金箱やポスターなどいろいろ案を出して子どもたちに考えてもらう。しかし、結局できるのがネットなどから検索した類似品となつてしまふ。▼毎年、自分も含め発想力をもつと養いたいなあとと思うのだが、すぐに忘れてしまう。来年もまたこの時期に同じことを思うのだろうなあ。

10月予定の総選挙に向け考え方！

1、政党のスタンスを理解しよう！

どこを向いた誰のための「政治」がおこなわれているのかを見極めることが大切です。この本質を見抜くこと。「政治」を生活の中で意識しましょう。下表は与野党の基本スタンス比較です。

項目	政権与党十補完勢力	立憲野党
憲法・防衛	戦争参加OK・9条改憲、防衛予算拡大	9条護憲・専守防衛、防衛予算精査・国民生活振向け
雇用・経済	派遣法拡大、雇用によらない働き方推進	最賃1500円、8時間労働で暮らせるルール
原発	原発再稼働(ベースロード電源)、原発輸出	再エネ振興・原発ゼロへ、原発ゼロ法案提出
消費税	消費税の連続アップ 10%	消費税の税率引き下げ
行政	内閣人事局新設・忖度政治横行	内閣人事局見直し
年金	限界宣言、財源投資、2000万円不足	立て直し急務
経済政策	異次元の金融緩和	経済災害の予兆指摘、政策見直し
米軍基地	辺野古強行	辺野古見直し
人権	共謀罪強行	人権と自由守る、共謀罪法廃止
核兵器禁止	アプローチ異なると拒否	禁止条約署名・批准

2、「市民と野党の共闘」の市民要求15項目 選挙にあたっての判断基準

「いのちと人間の尊厳を守る『選択肢』の提示」として、市民連合は2020年9月に15項目の「立憲野党の政策に対する市民連合の要望書」を発表し、「実現したい15の政策」の実現に力を尽くしてくれる政党こそ、政権につくべきだと考えを示しています。では、4つの柱、15の要求をみてみましょう。

I. 憲法に基づく政治と主権者に奉仕する政府の確立

① 立憲主義の再構築	公正で、多様性に富む社会にために、立憲主義を取り戻そう
② 民主主義の再生	自分たちの社会を自由に論議し、自分たちで決めることができる「民主主義」を取り戻そう
③ 透明性のある公正な政府の確立	隠し事のない、国民に「見える」政府を確立しよう

II. 生命、生活を尊重する社会経済システムの構築

④ 利益追求・効率至上主義からの転換	公共サービスを「金儲け主義」から守ろう
⑤ 自己責任社会から責任ある政府のもとで支えあう社会への転換	「小さな政府路線」が生んだ「自己責任」の呪縛から弱者を解き放とう
⑥ いのちを最優先する政策の展開	新型コロナウイルスと経済危機による格差の拡大を止めよう
⑦ 週40時間働けば人間らしい生活ができる社会の実現	若者が安心して家族を作つて暮らせる社会を実現しよう
⑧ 子ども・教育予算の大胆な充実	未来を担う子どもたちがのびやかに育つ社会をつくろう

III. 地球的課題を解決する新たな社会経済システムの創造

⑨ ジェンダー平等に基づく誰でもが尊重される社会の実現	あらゆる場面から性差別を撤廃しよう
⑩ 分散ネットワーク型の産業構造と多様な地域社会の創造	地方の活力を取り戻して持続可能な社会を創ろう
⑪ 原発のない社会と自然エネルギーによるグリーンリカバリー	新しいエネルギー政策と地域社会再生で原発のない経済システムを確立しよう
⑫ 持続可能な農林水産業の支援	農林水産業は、市場原理に任せらず、社会共通資本として守っていこう

IV. 世界の中で生きる平和国家日本の道を再確認する

⑬ 平和国家として国際協調体制を積極的に推進し、実効性ある国際秩序の構築をめざす	平和憲法を掲げる国だからこそ、国際社会で果たすべき役割を再認識しよう
⑭ 沖縄県民の尊厳の尊重	基地負担を強いられてきた沖縄県民に思いを馳せよう
⑮ 東アジアの共生、平和、非核化	東アジアの協調的安全保障政策、非核化を進めるのが日本の役割である

3、労働組合の立ち位置や構えを考えてみよう。私たちは、何ができるか！

労働組合は「要求」で団結し実現するために力を合わせて行動する組織で、労働組合としての3つの原則と3つの活動領域があります。

① 労働組合の原則

- ・労働者なら誰でもが参加できる大衆的な性質（思想信条の自由）
- ・資本家からの独立（労働者要求で団結）
- ・一致する要求での協力共闘

② たたかいの3つの領域

- ・経済闘争：賃金労働条件の改善を実現するためのとりくみ
- ・政治闘争：法律や制度、政策の改善を図るためのとりくみ
- ・思想闘争：弾圧や分断を許さず団結する学習教育宣伝文化および助け合い活動

最低賃金額、国家公務員給与額や定員数、消費税率、年金給付額、医療費負担割合、公立学校や保育所の定員数、公共交通機関運賃、郵便料金・・・等々、すべて「政治」で決められます。

労働組合は、組合員相互に協力し合って、労働環境の改善・向上にとどまらず、暮らしを豊かにするために努力することが求められます。「政治にかかわらない」ことは要求を大切にしないことにつながります。よって、組合の要求と政党の政策が一致すれば、その実現のために協力共闘を進めていくのは当たり前のことなのです。私たち埼玉土建は、市民と野党の共闘を推進の立場で政治闘争をすすめています。

コロナ危機の長期化で菅自公政権は、国民に自粛を求めて見合う補償は無し。その一方で感染リスクを高めるGoToキャンペーン事業やオリンピック・パラリンピックを強行しており、コロナ禍は菅自公政権による「人災」ともいえます。世界をみれば、国民を守る施策として付加価値税（消費税）率引き下げ、富裕層や大企業への課税強化をすすめています。「無為・無策・無能・無責任」の政治を転換するのは、私たち一人ひとりが主体的に社会・政治と向き合うことにあります。政治が変われば、暮らしが変わる。いのちと暮らし第一の社会へ、「投票」で政治を変えることは可能なのです！



9月
ココだけは

